

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2390700041
事業所名	グループホームよりあい旭向山

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会加入。 近隣中学校の職場体験実習の受け入れ。施設無料開放の広報、地域住民の参加呼びかけなどしている。施設の地域活動(母親サークル)への開放など、地域との連携を図っている。 地域の盆踊りなどへの参加。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	併設のグループホームとの共催での開催、いきいき支援センター、家族、施設関係者など参加で、状況、行事、活動、リスマネージメント報告、質疑、応答、アドバイスなどがされている。 地域行事(盆踊りなど)などの、情報提供に基づき、参加への方法、現場の施設などの確認(トイレ、安全確認など)が行われている。 利用者への支援方法(レクの方法、外出支援への家族などへの協力要請など)や、意見要望を取り入れている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	推進会議へのいきいき支援センター職員の参加。日常的に、報告、相談、空き情報や福祉関連情報の収集など協力連携がある。 区役所担当課(福祉課など)への日常的な、相談、交流がある。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	来訪時(随時の面会時、行事などに参加の時など)に意見要望の聴取があり、申し送り用紙に記載、職員に閲覧、申し送り時(10日間復唱)での徹底をしている。 推進会議での家族からの意見、要望の把握がある。	○
重点項目⑤		評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価			×	○		

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示)
3. 運営推進会議を活かした取組み	① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
	(例示)
4. 市町村との連携	① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示)
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。